

# 商品説明書・取扱説明書

## 『エコマツハ55 乗用車用』

『エコマツハ55』をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。  
必ずお読みになってからご使用下さい。

### 『エコマツハ』って何？

エコロジー（環境）とマツハ（速さ）の合成語で、環境保全と燃焼効率を向上させる目的で開発された商品です。恒久性を持たせる為に固体化（セラミック化）し、燃料タンク内に安全且つ確実に入れられるように約3mm球体としました。より良質な燃料を作り出しエンジン内の燃焼効率を向上させ、車の持つ性能を引き出すことのできる新しい燃料改質触媒、それが『エコマツハ』です。

○1997年 第5回ニューフロンティア賞 環境貢献賞 受賞（日本工業新聞社）

○1997年 国際発明賞金賞受賞（米国）

○海外特許：取得 11カ国 申請中9カ国 合計20カ国

○国内特許：取得 平成14年3月

### 使用基準表（目安）

	適合車種	排気量	燃料タンク容量
エコマツハ55-M	5ナンバー乗用車・※軽自動車	2,000 cc未満	60リットル未満
エコマツハ55-L	3ナンバー乗用車・RV車	2,000 cc以上	60リットル以上

使用燃料： ガソリン・軽油どちらも使用できます。

上記使用基準表は、一般的な車種での基準です。排気量が3,000 ccを超える車輛や、風圧・過重積載等により燃費が特に悪くなる車輛にはエコマツハ55-Mと55-Lの組合せ、又はエコマツハ55-L 2本を投入して下さい。

※軽自動車については下記の安全性項目の(※)を参照

### 使用上の注意

- 固体・液体とも、口や目などに絶対入れないで下さい。
- 投入は、火気のない所で行って下さい。（くわえタバコ厳禁）
- お子様の手の届かないところで、冷暗所に置いて下さい。
- 燃料ポンプ吸い上げ口に、サクションフィルター（メッシュフィルター）の付いていない車には使用しないで下さい。（別紙・緑色≪「エコマツハ55 御使用上の注意事項」（必読）≫参照）
- 本製品は乗用水専用パーツです。それ以外には使用しないで下さへ  
（トラック・オートバイ等には、『エコマツハ』姉妹品をご使用下さい。）

### 安全性

『エコマツハ』は、燃料と触れ合うことで活性化が行われます。固体触媒（ファイラックセラミック触媒）は、長期間燃料タンク内に入れておいても燃料に溶け出したり燃料タンクを傷つけたりすることは一切ありません。また通常、特殊条件の車を除いて（別紙・緑色≪「エコマツハ55」ご使用上の注意事項（必読）≫を参照）乗用車の燃料吸い上げ口には「サクション（メッシュ）フィルター」が装着されておりますので、エンジン本体に悪い影響を与えることはありません。

## 使用方法（投入時）

『エコマツハ55』の投入は、SS（ガソリンスタンド）で給油の直前に行うのが望ましいです。

1. エコマツハ缶の外フタを取り、中栓を抜き取り（★）、付属ノズルを回しながらしっかりとめ込みます。  
★ 液体が体につかないよう注意して下さい。万一かかった時はすぐに水で洗い流して下さい。
2. 給油口から中身をすべて流し込みます。先に液体が流れ込みますが、缶を強く振らず、ゆっくり流し込んで下さい。
3. 満タンに給油して下さい。  
★固体触媒（粒状）が燃料パイプ途中にとまったりしないように、給油の勢いでタンク内に流し込むのですが、万一止まっている粒があったとしても、走行中の振動や何回か給油を繰り返す事により完全に燃料タンク内に到達致しますのでご安心下さい。

SS以外で投入したい場合には、燃料残量が半分以上の時にこなして下さい。

- \*『エコマツハ55』には界面活性作用があり、燃料タンク内に貯まっている水分を有効分散しエネルギーに変える働きがありますが、燃料残量が少なすぎる時に投入すると燃料と水分の比率変わり、希薄燃料となることがあります。
- \*少なすぎる時に投入すると、即効性（初回ガソリンの改質を早める働き）のある液体触媒によって改質された燃料が無くなり、効果が期待出来なくなります。

## 使用方法（投入後）

- 別紙（緑色）「エコマツハ55 御使用上の注意事項（必読）」を熟読の上、実行して下さい。
- 『エコマツハ55』を投入後、燃費が悪くなる場合は、知らず知らずアクセルを踏み込み過ぎている事が原因と思われますので、投入前よりもアクセルを軽めに踏み込んで下さい。（パワー感は、踏み込みを軽くしても以前と変わらないはずです。）
- 次回からの給油は、燃料残量が半分になる頃に給油して頂くと理想的です。効果を維持するためには少なくとも3分の1以下にならないうちに満タン給油を行なって下さい。（燃料を使い切ってしまった場合は、改質時間が6時間以上必要のため燃費に影響してきます。）

ハイオクガソリンからレギュラーガソリンに切り替える場合  
（ハイオクガソリン仕様車のみ該当）

- ①『エコマツハ55』投入直後の給油は、ハイオクガソリンを入れて下さい。
  - ②2回目の給油はハイオクとレギュラーを半分ずつ入れて下さい。
  - ③3回目からの給油は燃料残量が3分の1をきらない時点でレギュラーを入れて下さい。
  - ④3分の1をきってしまった場合は①より行って下さい。
- ※レギュラーガソリンに切り替えて何か不都合とを感じる場合は、ハイオクガソリンに戻して下さい。  
※点火時期の調整を必要とする場合もあります。

## 次回投入時期

- 『エコマツハ55』の効果持続期間の目安は、走行距離およそ100,000km又は燃料約5,000リットル使用のどちらか早い方まで。（使用燃料の質・車輛の状態・年式・型式・運転の仕方等により異なります。）その時点で新しい『エコマツハ55』を追加投入して下さい。古いエコマツハにはまだ若干の効果が残っていますのでそのまま燃料タンク内に入れておいて下さい。

お使いになった「ご感想・ご要望」、また「疑問点」等は下記へお願い致します。

オフィシャルホームページ URL <http://www.firac.com> お問い合わせまで

e-mail でもお待ちしております。 [info@firac.com](mailto:info@firac.com)

エコマツハ開発製造元 : ファイラックインターナショナル株式会社  
〒437-1203 静岡県磐田郡福田町福田455-1